



平成 27 年 8 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 ストリーム
代表者名 代表取締役社長 劉 海濤
(コード番号：3071 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 土屋 敏
(TEL. 03-6858-8189)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 27 年 3 月 13 日に公表した平成 28 年 1 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 28 年 1 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正(平成 27 年 2 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	10,185	64	59	50	1.86
今回修正予想(B)	11,744	230	236	203	7.47
増減額(B-A)	1,559	166	177	152	—
増減率(%)	15.3	259.1	298.4	302.6	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	10,786	10	26	104	4.45

単位：百万円

2. 平成 28 年 1 月期 第 2 四半期累計期間個別業績予想の修正(平成 27 年 2 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	6,348	36	33	1.23
今回修正予想(B)	7,411	118	126	4.66
増減額(B-A)	1,062	82	93	—
増減率(%)	16.7	229.0	279.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績	6,590	74	50	2.14

単位：百万円

3. 修正の理由

(連結業績予想)

当社グループのインターネット通販事業セグメントにおきましては、前期より継続推進しているアイテム数の充実と在庫の適正化施策及び市場価格への迅速な対応により、家電製品、パソコン及び周辺機器・デジタルカメラの主要商品群の販売実績は前年実績を超えて、売上高は堅調に推移しております。また、それらの施策の結果、当初厳しく見込んでいた粗利率も前年と比較すると上昇しており、営業利益・経常利益とも計画水準を大きく上回っております。

また、その他事業セグメントにおきましては、昨年から都内免税店において店舗販売を開始しており、訪日外国人によるインバウンド需要の増加から、幹細胞コスメ「XLUXES（エックスリュークス）」をはじめとする化粧品、健康食品の売上が当初予想を大きく上回り、好調に推移いたしました。

上記の事由により、当第2四半期累計期間の業績予想を修正するものであります。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載のインターネット通販事業の内容と同様であります。

通期の業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間以降も売上高は順調に推移することが見込まれる一方で、セグメントを構成する「インターネット通販事業」におけるシステム投資（サーバー機器の入れ替え等）に係る費用、「各種販売支援事業」における店舗販売に係る費用、「オンラインゲーム事業」における技術・開発者の積極的な採用による人件費の増加等が見込まれることから、現段階におきましては平成27年3月13日に公表しました通期の予想数値を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定であります。

以上